

平成27年度実質当初予算 競馬事業局主要施策の概要

◎予算編成のポイント

金沢競馬を取り巻く環境は、インターネットを利用した在宅投票による売得額の増加により総売得額は増加しているものの、先行きは不透明な状況にあり、平成27年度事業実施にあたっては、全国の競馬ファンに向けた広報活動の充実などにより、新規ファンの獲得を図り、更なる歳入確保に向けた取り組みを進めていく。

◎重点主要施策の概要

1 自場売得額の確保

収益性の高い自場売得額の増加策として、ファンに喜ばれる多頭数が出走するレースの提供により競馬自体の魅力向上に努める。

また、競馬教室の開催や場内イベントの実施などファンサービス向上により来場者の増加を図る。

2 在宅投票による売得額の確保

売上の主軸となっている在宅投票について、全国版スポーツ紙へのレース情報の掲載を拡大するほか、薄暮レース実施期間を拡大するなど、より多くの競馬ファンが金沢競馬の勝馬投票券を購入できるレース編成を行い、売得額の確保に努める。

また、インターネット投票会社と連携し、金沢競馬の勝馬投票券を購入したファンに対するプレゼントキャンペーンなどを行い、販売促進を図る。

3 JRA勝馬投票券の発売拡大

平成25年度から開始しているJRAの勝馬投票券の発売について、発売日を拡大し、JRAが開催するすべての重賞競走を発売することにより、新規ファンの獲得を図るとともに手数料収入の確保に努める。

平成27年度実質当初予算 競馬事業局主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
歳入	10,898,943	
(1) 収益事業収入	10,150,829	
競馬投票券発売収入		<p>競馬開催規模</p> <p>開催回数 18回</p> <p>開催日数 67日</p> <p>レース数 746R</p> <p>自場売得額の確保</p> <p>多頭数が出走する魅力あるレースの提供</p> <p>競馬教室等の開催</p> <p>在宅投票による売得額の確保</p> <p>全国版スポーツ紙を利用した広報の拡大</p> <p>薄暮レース実施期間の拡大</p> <p>ネット投票会社と連携したPR</p>
(2) その他収入	748,114	
他場勝馬投票券発売業務協力金等		<p>JRA勝馬投票券の発売拡大</p> <p>JRAが開催するすべての重賞競走を発売</p>
歳出	10,898,943	
(1) 競馬開催費	10,863,707	金沢競馬の運営管理
(2) 積立金	35,236	財政調整基金積立金

競馬事業局